

# 都市と田舎、両方あるから 私らしくいられる ～都市に住みながら地域で鳥獣対策～

---

NPO法人いのちの里京都村

林 利栄子

## 自己紹介

---

名 前：林 利栄子

出身地：1988年京都市生まれ、京都市育ち

経 歴：大手生命保険会社法人営業（2011～2012）

NPO法人いのちの里京都村（2013年～）

# いのちの里京都村とは

---

美味しい水や、きれいな空気、新鮮な作物をつくる里（いのちの里）と、さまざまな技術をもつ都市部を繋ぎ、win×winな関係を築くお手伝いをしています。





## 狩猟を始めたきっかけ





# 狩猟スタイルの二極化

---


ライフスタイルとしての狩猟

ビジネスとしての狩猟



## ライフスタイルとしての狩猟

---

- ❖ 自給自足の生活のため
  - ❖ 稼ぐよりもゆとりのある生活を送りたい
  - ❖ 必要な分だけをそろえたい
  - ❖ 都会とは離れた暮らしを送りたい
- 

# ビジネスとしての狩猟


---

- ❖ 食肉加工施設の運営や起業
- ❖ 商品の取引、営業、販売（雇用創出）
- ❖ できるだけ多くの販路を開拓し、収入を得たい
- ❖ 都会とのつよい結びつき



## 私の狩猟（ライフ）スタイル

---

- ・「生活環境を変えない」が最大のテーマ
  - ・平日は都市部で仕事、休日に狩猟へ
  - ・狩猟やジビエを特別なこととして扱わない
  - ・都市部と農村部の間に立つことを意識する
- 

# べにそん会の開催











## べにそん会をしてみても

- ・告知はFacebookのみ
- ・毎回20人～25人が集まる
- ・リピーターと新規が半分ずつ
- ・狩猟免許を取得してくれる人もいる
- ・10代の学生～80代まで幅広く参加あり
- ・作るメニューは家庭料理（素人料理）
- ・ジビエを購入するきっかけに
- ・この会で出会って結婚したカップルが2組



# 大切にしたい「食」のこと

---



---

# 大切にしたい「職」こと

---

今、社会が求めていることはなんなのか

その求められていることに自分はなにができるのか

そして長く続けていくことができるのか

ご清聴、ありがとうございました

